

極秘

緊急政策対策ニ基ク具体的実施計画案

(昭和二十一年一月二日)

一、豫算の措置ヲ講スルノ要ナク着手シ得ベキモノ

二、豫算の措置ヲ講ジ着手スベキモノ

(1) 本年度内ニ於テ豫算の措置ヲ講ジ着手スベキモノ

(2) 昭和二十一年度ヲ豫算の措置ヲ講ジ着手スベキモノ

三、資料確保等ノ措置ヲ講ジ着手スベキモノ

裏面白紙

一 実施決定シタル分ハ之ヲ取纏メ逐次發表スル

コト

二 豫算的措置ヲ要スルモノ(資材関係措置ヲ要  
スルモノヲ含ム)ハ本案ニ依リ早急ニ司令部ノ  
諒解ヲ得テ之ヲ実施スルコト

豫算的措置ヲ講ジ着手スベキモノ

（小）本年度内ニ於テ豫算的措置ヲ講ジ着手スベキモノ

項	目	概	要	所要労働者数	採算	採担	當省	備	考
	知識階級教育の充実 （一）知識階級教育の充実 （二）知識階級教育の充実	知識階級教育の充実 （一）知識階級教育の充実 （二）知識階級教育の充実	知識階級教育の充実 （一）知識階級教育の充実 （二）知識階級教育の充実	5000人	12000000円	厚生省	就労者 月200円		
	職業訓練の整備 （一）職業訓練の整備 （二）職業訓練の整備	職業訓練の整備 （一）職業訓練の整備 （二）職業訓練の整備	職業訓練の整備 （一）職業訓練の整備 （二）職業訓練の整備	600人 10000人	8000000円	厚生省	月200円 以上1000円		
計				計 16000人					

計	68600人	200000000円						
---	--------	------------	--	--	--	--	--	--

一、豫算的措置ヲ講ズルノ要ナク是等事ニ付ハ之ノ

項目	所要労働者数	担當官	豫算的措置
一 婦農計画ノ施行	二五、〇〇〇人	農林省	豫算的措置ナシ
二 民需産業ノ振起	七二、〇〇〇人		
(1) 石炭労働	六〇、〇〇〇人	石炭庁	
(2) 織造労働	三〇、〇〇〇人	商工省	豫算的措置ナシ
(3) 申頼関係労働	五、〇〇〇人	運輸省	老弱労働者 至急設備後 一三、〇〇〇人
(4) 輸送関係労働	七、〇〇〇人		至急設備後 二五、〇〇〇人
(5) 肥料関係労働	二〇、〇〇〇人	商工省	至急設備後 五四、〇〇〇人
(6) 鉱業関係労働	四〇、〇〇〇人		
(7) 化学関係労働	二〇、〇〇〇人		

(8) 金属工業関係労働	一五、〇〇〇人	商工省	
(9) 自動車工業関係労働	一〇、〇〇〇人		
三 各種生活関係組織整備	三六、〇〇〇人		
(1) 小運送、小運搬組織整備	一、二八、〇〇〇人	運輸省	
(2) 新聞配達組織整備	三、八〇、〇〇〇人	新聞聯盟	
(3) 主要食糧及薪炭供給組織整備	二〇、〇〇〇人	農林省	上記整備ニ依ル経費ハ食糧管理員ニ對シテ ル額給金（八千四百一五、〇〇〇、〇〇〇円） ニ依ルカ又ハ消費費負担（一〇億圓） （一、四八七、〇〇〇、〇〇〇円）トスルカ至急考究中ナリ
四 各種土木建設事業	一七、〇〇〇人		
(1) 電気事業ノ増強	一五、〇〇〇人	商工省	
(2) 造林計画ノ実施	二、〇〇〇人	農林省	予算的措置ナシ
計	一、三二九、〇〇〇人		

昭和二十一年度、予算的措置ヲ講ジ着手スベキモノ

項目	概要	所要労働者数	予算額	担当省	備考
各種土木事業施行		四、〇〇〇人	三、〇三三、〇〇〇円	農林省	
(1) 森林増産計画ノ実施		二、〇〇〇人	二、二六〇、〇〇〇円	農林省	
(2) 森林施業基本計画ノ実施		二、〇〇〇人	三、三七〇、〇〇〇円	農林省	
各種生活関係組織ノ整備		三、〇〇〇人	九、三三三、〇〇〇円	通信院	通信院、郵便、果樹人等ヲ含
通信関係組織ノ整備		一、〇〇〇人	二、四〇〇、〇〇〇円	大蔵省	
徴税関係職員ノ設置		六、八〇〇人	二、二二二、〇〇〇円	農林省	
統計職員ノ整備		一、四〇〇人	七、三三三、〇〇〇円	農林省	
(1) 農林統計職員ノ整備	本省二八八人、都道府県二七五八人、地方事務所二五八九人、市町村二、〇〇〇人、増置八				
(2) 商工統計職員ノ整備	本省二三四人、都道府県二、三三五八人、市町村二、二六三一人、増置八				

項目	概要	所要労働者数	予算額	担当省	備考
(3) 其他統計職員ノ整備	各都府県二五人、各市町村二五三人、増置八	三、〇〇〇人	八、〇〇〇、〇〇〇円	文部、内務	
五、調査研究ニ社会政策ノ為ニスル施設		一、七、九〇〇人	六、五五五、〇〇〇円	内務	
(1) 興給調査施設ノ整備	内閣省議室ノ指導ノ下ニ地方ニ地方常置員ヲ設テ興給調査ニ從事セシムルモノトス	大八都府 一、〇〇〇人	九、〇〇〇、〇〇〇円	内務	
(2) 官廳地民間各種研究施設ノ整備	内閣ニ於テ各省関係ノモノヲ取廢ムルモノトス				
(3) 地方文化施設ノ整備		八、四〇〇人	五、九三三、〇〇〇円	文部省	
(4) 国民文化科学水準向上ノためニ上ノ為ニスル施設ノ整備	国民文化科学水準向上ノためニ上ノ為ニスル施設ノ整備スルモノトス	八、四〇〇人	五、九三三、〇〇〇円	文部省	
(1) 文化指導、科学指導ノ促進	莫充実				
(2) 農村文化室ノ設置					

(一) 師範養成所ノ整備 並ニ公費衛生ノ徹底 (二) 教育制度ノ充実 (三) 官制ノ設置	(一) 國費額ノ充実 (二) 師範養成所ノ充實 (三) 学校醫制度ノ組織化 (四) 農村青年学校ニ於ケル科 学技術専任指導員ノ設 置 (五) 科学教育指導ノ組織化 (六) 科学教育指導員ノ設置	二〇〇〇人 六六〇、〇〇〇円 七、〇〇〇人 四、二八〇、〇〇〇円 一、〇〇〇人 一、四四〇、〇〇〇円 三、〇〇〇人 二、九四七、〇〇〇円 計 三、〇〇〇人 五、五九七、〇〇〇円	内務省 文部省 厚生省
---	---	---	-------------------

六 知識階級教育ノ急務 七 役内職能教育ノ整備 八 職業訓練機構ノ整備 九 就職指導ニ関スル宣傳	(前項ニノイノ一参照) (前項ニノイノ二参照)	一五〇、〇〇〇人 四、五〇〇、〇〇〇円 五〇〇、〇〇〇人 一、八六〇、〇〇〇円 九〇〇、〇〇〇人 二、〇〇〇、〇〇〇円 九三五、五〇〇人 二、五〇五、五〇〇円 八五六、九〇〇人 (備考参照)	厚生省 文部省 厚生省
---	----------------------------	--	-------------------

備考  
 本案ニ依ル所要勞務者中六知識階級教育應急事業ノ施行一五〇、〇〇〇人  
 中五〇、〇〇〇人及八職業訓練機構ノ整備一八六、〇〇〇人計六八六、〇〇〇人ハ  
 本年度内ニ於テ予算的措置ニ依ルモノナルニ付重慶シ居ルヲ以テ本案ニ  
 依ル純新規所要勞務者ハ八六六、九〇〇人トナルモノトス

二、資材確保等ノ措置ヲ講ジ着手スベキモノ

項	目	所要労働者数	予算額	担当省	備考
(1) 戦災地整理  (2) 河川道路等ノ土木事業ノ施行  (3) 住宅建築事業ノ施行  (4) 農林業関係土木事業ノ施行	各種土木建築事業ノ推進	一五七〇〇〇〇人	三九八五七三〇〇円		
		二〇〇,〇〇〇人	一三〇,〇〇〇,〇〇〇円 労力費	戦災復興院	二四〇,〇〇〇人ヲ吸収スルニ足ラズ、六〇〇,〇〇〇円ノ経費ハ既ニ決定有ニシテ、二紀予算ノ額ハ二〇〇,〇〇〇人吸収計画ニ依リ新規予算増加分ナリ
		五五〇,〇〇〇人	一、二八三、二一〇,〇〇〇円 労力費	内務省	八六、〇〇〇人ヲ吸収スルニ足ラズ、五〇〇,〇〇〇円ノ経費ハ既ニ決定有ニシテ、二紀予算額ハ五五〇,〇〇〇人吸収計画ニ依リ新規予算増加分ナリ
		二五〇,〇〇〇人		戦災復興院	予算決定有
	四七〇,〇〇〇人		農林省	予算決定有	

(備考)

右各種土木建築事業中戦災地整理特ニ土地整理ハ資材ヲ大量ニ要セズシテ多数ノ労働者ヲ吸収シ得ルモノトス

(分 考)

緊急就業対策ニ基ク具体的実施計画案

(昭和三十三年三月)

目	所要労働者数	予算額	備考
一 本邦内ニ於テ本邦的指 遣ニ適シテ着手スベキモノ	一、三一九、〇〇〇人		
二 本邦内ニ於テ本邦的指 遣ニ適シテ着手スベキモノ	九三五、五〇〇人	一、五五五、三〇〇、〇〇〇円	
三 本邦内ニ於テ本邦的指 遣ニ適シテ着手スベキモノ	六八、六〇〇人	二〇、〇〇〇、〇〇〇円	
四 本邦内ニ於テ本邦的指 遣ニ適シテ着手スベキモノ	八六八、九〇〇人	一、五〇五、五三〇、〇〇〇円	
五 本邦内ニ於テ本邦的指 遣ニ適シテ着手スベキモノ	一、五七〇、〇〇〇人	二、九八五、一七三、〇〇〇円	
六 本邦内ニ於テ本邦的指 遣ニ適シテ着手スベキモノ	三、八二四、五〇〇人	四、五二〇、七〇三、〇〇〇円	

裏面白紙